



2018年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月13日

上場会社名 株式会社荏原製作所 上場取引所 東
 コード番号 6361 URL <http://www.ebara.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 前田 東一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 経理財務統括部長 (氏名) 長峰 明彦 (TEL) 03-3743-6111
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期第3四半期の連結業績(2018年1月1日~2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|---------|---|--------|---|--------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2018年12月期第3四半期 | 368,002 | — | 20,451 | — | 19,985 | — | 11,212 | — |
| 2017年12月期第3四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 2018年12月期第3四半期 9,349百万円(—%) 2017年12月期第3四半期 一百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年12月期第3四半期 | 110.27 | 109.68 |
| 2017年12月期第3四半期 | — | — |

※当社は、前連結会計年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2017年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2017年12月期第3四半期の連結経営成績及び2018年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(参考) 調整後増減率(下記%表示)について

当第3四半期(2018年1月1日から2018年9月30日)に対応する前年度同一期間(2017年1月1日から2017年9月30日)の業績と当期業績を比較した増減率です。

(単位:百万円)

| 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 368,002 (0.0%) | 20,451 (△26.1%) | 19,985 (△25.8%) | 11,212 (△42.0%) |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2018年12月期第3四半期 | 630,767 | 288,623 | 44.7 |
| 2017年12月期 | 612,919 | 284,788 | 45.3 |

(参考) 自己資本 2018年12月期第3四半期 281,757百万円 2017年12月期 277,955百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2017年12月期 | — | 30.00 | — | 15.00 | 45.00 |
| 2018年12月期 | — | 30.00 | — | — | — |
| 2018年12月期(予想) | — | — | — | 30.00 | 60.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年12月期の連結業績予想（2018年1月1日～2018年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|---|--------|---|--------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 508,000 | — | 32,000 | — | 31,000 | — | 17,000 | — | 167.19 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※1. 2018年8月9日に公表した2018年12月期の連結業績予想を修正しています。詳細については、添付資料P.6「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※2. 前連結会計年度は、決算期の変更により2017年4月1日から2017年12月31日までの9か月間となっており、比較対象期間が異なるため、対前期増減率は記載していません。

(参考) 調整後増減率（下記%表示）について

2018年12月期（2018年1月1日から2018年12月31日）の業績予想に対応する前年度同一期間（2017年1月1日から2017年12月31日）の業績と比較した増減率です。

(単位:百万円)

| 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 508,000 (0.0%) | 32,000 (△12.7%) | 31,000 (△12.6%) | 17,000 (△25.4%) |

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.12「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------------|--------------|-----------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2018年12月期 3Q | 101,934,253株 | 2017年12月期 | 101,783,253株 |
| ② 期末自己株式数 | 2018年12月期 3Q | 191,143株 | 2017年12月期 | 189,124株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2018年12月期 3Q | 101,681,943株 | 2017年12月期 3Q | 一株 |

※当社は、前連結会計年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、2017年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、2017年12月期第3四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.6「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 5 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 6 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 7 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 12 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 12 |
| (セグメント情報等) | 12 |
| (追加情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 13 |
| 3. その他 | 14 |
| (1) セグメント情報 | 14 |
| (2) 事業別 受注・売上実績及び通期予想 | 15 |
| (3) エリア別情報 | 16 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、事業のグローバル化が進展する中、業績等経営情報の開示のさらなる適時・適正化を図るため、前連結会計年度より当社及び従来3月決算であった連結子会社の決算日を3月31日から12月31日に変更し、当社と連結子会社の決算日を12月31日に統一しました。

以下、増減については「前年度同一期間」との比較で記載しています。（前年度同一期間とは、当第3四半期連結累計期間（2018年1月1日から2018年9月30日）に対応する期間（2017年1月1日から2017年9月30日）を指します。）

(単位：百万円)

| | 前年度同一期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減額 | 増減率 (%) |
|----------------------|---------|------------------|--------|---------|
| 受注高 | 372,232 | 443,159 | 70,927 | 19.1 |
| 売上高 | 367,936 | 368,002 | 65 | 0.0 |
| 営業利益 | 27,667 | 20,451 | △7,215 | △26.1 |
| 売上高営業利益率 (%) | 7.5 | 5.6 | — | — |
| 経常利益 | 26,920 | 19,985 | △6,935 | △25.8 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 19,317 | 11,212 | △8,104 | △42.0 |
| 1株当たり四半期純利益 (円) | 190.21 | 110.27 | △79.94 | — |

当第3四半期連結累計期間における事業環境は、米国の通商問題など世界経済の先行き不透明感の一部あるものの、米国景気の着実な回復や中国を始めとしたアジア新興国などにおいても景気持ち直しの動きが見て取れ、全体としては安定的な成長が続きました。また、石油・ガス市場では原油価格の上昇によって設備投資意欲が緩やかながら回復してきています。

当第3四半期連結累計期間の受注高は、主に環境プラント事業の増加により、全体としては前年度同一期間を上回りました。売上高は、環境プラント事業及び精密・電子事業が減少したものの、風水力事業の増加により、前年度同一期間並みとなりました。営業利益は、主に風水力事業の減少により前年度同一期間を下回りました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は3,680億2百万円（前年度同一期間比0.0%増）、営業利益は204億51百万円（前年度同一期間比26.1%減）、経常利益は199億85百万円（前年度同一期間比25.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は減損損失及び訴訟損失引当金繰入額の計上などにより112億12百万円（前年度同一期間比42.0%減）となりました。

《事業セグメント別の概況》

(単位：百万円)

| セグメント | 受注高 | | | 売上高 | | | セグメント損益 | | |
|----------|-------------|----------------------|------------|-------------|----------------------|------------|-------------|----------------------|------------|
| | 前年度 同一期間 | 当第3四 半期連結 累計期間 | 増減率 (%) | 前年度 同一期間 | 当第3四 半期連結 累計期間 | 増減率 (%) | 前年度 同一期間 | 当第3四 半期連結 累計期間 | 増減率 (%) |
| 風水力 | 226,819 | 244,219 | 7.7 | 217,525 | 225,028 | 3.4 | 10,018 | 3,369 | △66.4 |
| 環境プラント | 49,812 | 93,304 | 87.3 | 49,922 | 43,561 | △12.7 | 3,797 | 3,446 | △9.2 |
| 精密・電子 | 94,337 | 104,370 | 10.6 | 99,232 | 98,155 | △1.1 | 13,580 | 13,418 | △1.2 |
| 報告セグメント計 | 370,969 | 441,894 | 19.1 | 366,679 | 366,744 | 0.0 | 27,395 | 20,233 | △26.1 |
| その他 | 1,262 | 1,265 | 0.3 | 1,256 | 1,257 | 0.1 | 263 | 231 | △12.3 |
| 調整額 | — | — | — | — | — | — | 8 | △13 | — |
| 合計 | 372,232 | 443,159 | 19.1 | 367,936 | 368,002 | 0.0 | 27,667 | 20,451 | △26.1 |

《事業セグメント別の事業環境と事業概況》

| セグメント | | 2018年12月期 第3四半期の事業環境 | 2018年12月期 第3四半期の事業概況と受注高の増減率(注) 1 |
|-----------------|---|--|---|
| 風水力 | ポンプ | <p><海外></p> <ul style="list-style-type: none"> 石油・ガス市場では、原油価格上昇傾向により引合いが増加傾向にあり、特に中国市場では高い需要が見られる。 水インフラ市場は中東、東南アジア、中国で需要が増加傾向にある 電力市場はCO2排出規制の影響を受けて石炭火力が低調 <p><国内></p> <ul style="list-style-type: none"> 建築着工棟数は前年度同一期間並みで推移 社会インフラの更新・補修に対する投資は、前年度同一期間を下回る | <p><海外></p> <ul style="list-style-type: none"> 石油・ガス関連の受注は前年度同一期間を上回る 水インフラの受注は堅調であるが、大型受注のあった前年度同一期間は下回る 電力関連の受注は前年度同一期間を下回る <p><国内></p> <ul style="list-style-type: none"> 建築設備向けの受注は前年度同一期間を上回る 公共向けの受注は前年度同一期間を下回る |
| | コンプレッサ・タービン | <ul style="list-style-type: none"> 新規製品市場は回復基調にあるが、大型プロジェクトでは厳しい価格競争が継続。中国とインドではダウンストリーム市場全体で投資が増加し、中東でもこれらに次いで活況。アメリカではシェールガスやエチレン関連の投資が増加してきている。 サービス分野では、部品案件と改造案件を中心に堅調を維持している。特にインド、中東を中心として動きが活性化している。 LNG市場(クライオポンプ)は回復傾向で、価格競争は厳しいもののアジア市場が活況。延期されていたLNG船向け案件において、設備投資実施決定に向けた動きが出てきている。 | <ul style="list-style-type: none"> 受注を狙う案件の発注時期が遅れているが、中国・インド・アメリカを中心に新規製品の受注は前年度同一期間を上回る 改造、修理、部品案件が堅調で、サービス分野の受注は前年度同一期間を上回る |
| | 冷熱 | <ul style="list-style-type: none"> 国内市況は前年度同一期間並み 中国市況は引き続き鈍化傾向にあり、厳しい競争環境が継続 | <ul style="list-style-type: none"> 国内の受注は前年度同一期間並み 中国の受注は前年度同一期間を上回る |
| 環境プラント (注) 2 | <ul style="list-style-type: none"> 公共向け廃棄物処理施設のEPCの発注量は、主に発注スケジュールの延期により前年を下回る 既存施設のO&Mの発注量は例年どおり推移 民間企業でのバイオマス等を用いた発電施設の建設需要は継続 | <ul style="list-style-type: none"> DBO案件、長期包括案件及び延命化等の公共向け案件は堅調に推移し、加えて民間企業向けバイオマス発電施設建設工事を受注したため、前年度同一期間を大幅に上回る <p><大型案件の受注状況></p> <ul style="list-style-type: none"> 公共向け廃棄物処理施設のDBO案件(1件) 公共向け廃棄物処理施設の長期包括案件(3件) 公共向け廃棄物処理施設の延命化案件(5件) バイオマス発電施設の建設(1件) | |
| 精密・電子 | <ul style="list-style-type: none"> 半導体関連の設備投資額は依然として高水準が続く | <ul style="list-style-type: none"> 引き続きメモリ向け中心に堅調 | |

(注) 1. 矢印は受注高の前年度同一期間比の増減率を示しています。

+5%以上の場合は 、△5%以下の場合は 、±5%の範囲内の場合は  で表しています。

2. EPC (Engineering, Procurement, Construction) ……プラントの設計・調達・建設
O&M (Operation & Maintenance) ……プラントの運転管理・メンテナンス
DBO (Design, Build, Operate) ……プラントの設計・調達・建設に加え、建設後の運転管理・メンテナンスを一定期間請け負う。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は、前年度末に比べて現金及び預金が145億73百万円増加したことなどにより、178億47百万円増加し、6,307億67百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債総額は、前年度末に比べて短期借入金が47億10百万円、賞与引当金が32億50百万円増加したことなどにより、140億13百万円増加し、3,421億44百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を112億12百万円計上した一方、配当金を45億75百万円支払い、為替換算調整勘定が23億79百万円減少したことなどにより、前年度末に比べて38億34百万円増加し、2,886億23百万円となりました。自己資本は2,817億57百万円で、自己資本比率は44.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年12月期の業績については、主として風水力事業における営業利益の減少等、前回決算発表時（2018年8月9日）以降の業績の動向を踏まえ、受注高、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の予想を以下のとおり修正いたします。また、事業のセグメント別受注高、売上高及びセグメント利益の修正後の予想は以下のとおりとなります。業績見通しの前提となる為替レートについては変更ありません。（1米ドル=110円、1ユーロ=130円）

なお、実際の業績は市場環境の変化等により、見通しと異なる結果となる可能性があります。

《業績見通し》

(単位：億円)

| | 受注高 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期 純利益 |
|------------|-------|-------|------|------|-------------------------|
| 前回発表予想 (A) | 5,550 | 5,050 | 370 | 360 | 220 |
| 今回修正予想 (B) | 5,710 | 5,080 | 320 | 310 | 170 |
| 増減額 (B-A) | 160 | 30 | △50 | △50 | △50 |

《事業セグメント別の業績見通し》

(単位：億円)

| | | 風水力事業 | 環境プラント 事業 | 精密・電子 事業 | その他 | 合計 |
|------------|-------------|-------|--------------|-------------|-----|-------|
| 前回発表予想 (A) | 受注高 | 3,240 | 900 | 1,400 | 10 | 5,550 |
| | 売上高 | 3,140 | 600 | 1,300 | 10 | 5,050 |
| | セグメント 利益 | 135 | 60 | 170 | 5 | 370 |
| 今回修正予想 (B) | 受注高 | 3,290 | 1,000 | 1,400 | 20 | 5,710 |
| | 売上高 | 3,160 | 600 | 1,300 | 20 | 5,080 |
| | セグメント 利益 | 100 | 50 | 170 | 0 | 320 |
| 増減額 (B-A) | 受注高 | 50 | 100 | — | 10 | 160 |
| | 売上高 | 20 | — | — | 10 | 30 |
| | セグメント 利益 | △35 | △10 | — | △5 | △50 |

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2017年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 138,475 | 153,049 |
| 受取手形及び売掛金 | 169,298 | 154,713 |
| 電子記録債権 | 6,021 | 6,695 |
| 有価証券 | 2,411 | 4,553 |
| 商品及び製品 | 15,191 | 19,359 |
| 仕掛品 | 60,993 | 66,153 |
| 原材料及び貯蔵品 | 33,353 | 38,358 |
| その他 | 25,439 | 27,057 |
| 貸倒引当金 | △3,694 | △3,014 |
| 流動資産合計 | 447,491 | 466,927 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 47,005 | 44,931 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 28,632 | 27,935 |
| その他（純額） | 34,589 | 35,189 |
| 有形固定資産合計 | 110,227 | 108,057 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 12,080 | 10,908 |
| 投資有価証券 | 25,226 | 25,026 |
| その他 | 22,297 | 25,238 |
| 貸倒引当金 | △4,403 | △5,390 |
| 投資その他の資産合計 | 43,120 | 44,874 |
| 固定資産合計 | 165,428 | 163,840 |
| 資産合計 | 612,919 | 630,767 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2017年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2018年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 61,756 | 59,905 |
| 電子記録債務 | 57,869 | 59,850 |
| 短期借入金 | 70,470 | 75,180 |
| 1年内償還予定の社債 | 10,000 | 10,000 |
| 賞与引当金 | 5,460 | 8,710 |
| 役員賞与引当金 | 250 | 261 |
| 完成工事補償引当金 | 3,279 | 4,681 |
| 製品保証引当金 | 4,086 | 4,327 |
| 工事損失引当金 | 10,038 | 11,904 |
| 土地売却費用引当金 | 254 | 254 |
| その他 | 47,227 | 51,121 |
| 流動負債合計 | 270,691 | 286,198 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 10,000 | 10,000 |
| 長期借入金 | 22,161 | 21,414 |
| 役員退職慰労引当金 | 122 | 110 |
| 訴訟損失引当金 | 6,464 | 7,721 |
| 退職給付に係る負債 | 11,841 | 11,061 |
| 資産除去債務 | 2,214 | 2,258 |
| その他 | 4,633 | 3,379 |
| 固定負債合計 | 57,439 | 55,945 |
| 負債合計 | 328,131 | 342,144 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 78,815 | 79,047 |
| 資本剰余金 | 81,256 | 80,260 |
| 利益剰余金 | 121,321 | 128,665 |
| 自己株式 | △431 | △439 |
| 株主資本合計 | 280,962 | 287,534 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,564 | 1,945 |
| 繰延ヘッジ損益 | 10 | 29 |
| 為替換算調整勘定 | 2,628 | 249 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △8,210 | △8,001 |
| その他の包括利益累計額合計 | △3,007 | △5,776 |
| 新株予約権 | 1,163 | 1,166 |
| 非支配株主持分 | 5,668 | 5,699 |
| 純資産合計 | 284,788 | 288,623 |
| 負債純資産合計 | 612,919 | 630,767 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日) |
|------------------|---|
| 売上高 | 368,002 |
| 売上原価 | 273,166 |
| 売上総利益 | 94,835 |
| 販売費及び一般管理費 | 74,384 |
| 営業利益 | 20,451 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 192 |
| 受取配当金 | 601 |
| 持分法による投資利益 | 844 |
| その他 | 492 |
| 営業外収益合計 | 2,130 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 1,108 |
| 為替差損 | 1,005 |
| その他 | 482 |
| 営業外費用合計 | 2,596 |
| 経常利益 | 19,985 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 53 |
| 投資有価証券売却益 | 402 |
| 特別利益合計 | 455 |
| 特別損失 | |
| 固定資産売却損 | 102 |
| 固定資産除却損 | 179 |
| 減損損失 | 2,180 |
| 訴訟損失引当金繰入額 | 1,257 |
| その他 | 1 |
| 特別損失合計 | 3,722 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 16,719 |
| 法人税等 | 4,375 |
| 四半期純利益 | 12,344 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 1,132 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 11,212 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日) |
|------------------|---|
| 四半期純利益 | 12,344 |
| その他の包括利益 | |
| その他有価証券評価差額金 | △630 |
| 繰延ヘッジ損益 | 18 |
| 為替換算調整勘定 | △2,607 |
| 退職給付に係る調整額 | 133 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 91 |
| その他の包括利益合計 | △2,994 |
| 四半期包括利益 | 9,349 |
| (内訳) | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 8,430 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 919 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| (単位：百万円) | |
|---|----------------|
| 当第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日) | |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 16,719 |
| 減価償却費 | 11,555 |
| 減損損失 | 2,180 |
| 有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益) | △402 |
| 引当金の増減額 (△は減少) | 8,279 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △1,963 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | 49 |
| 受取利息及び受取配当金 | △793 |
| 支払利息 | 1,108 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 13,133 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △14,769 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △177 |
| その他 | △1,828 |
| 小計 | 33,089 |
| 利息及び配当金の受取額 | 660 |
| 利息の支払額 | △1,036 |
| 法人税等の支払額 | △1,925 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 30,788 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 固定資産の取得による支出 | △11,908 |
| 固定資産の売却による収入 | 727 |
| 有価証券及び投資有価証券の取得による支出 | △4,623 |
| 有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入 | 2,190 |
| 定期預金の預入による支出 | △1,349 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,206 |
| 貸付けによる支出 | △28 |
| 貸付金の回収による収入 | 33 |
| その他 | △90 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △13,841 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 5,541 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,472 |
| 自己株式の取得による支出 | △8 |
| 配当金の支払額 | △4,575 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △414 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式及び出資金の取得による支出 | △1,333 |
| その他 | △605 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,868 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △815 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 13,263 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 139,102 |
| 連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 507 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 152,873 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 当第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|---------|--------------|-------------|---------|--------------|---------|--------------|------------------------------------|
| | 風水力事業 | 環境プラン ト事業 | 精密・電子 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 225,028 | 43,561 | 98,155 | 366,744 | 1,257 | 368,002 | — | 368,002 |
| セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 342 | — | — | 342 | 2,043 | 2,386 | △2,386 | — |
| 計 | 225,370 | 43,561 | 98,155 | 367,086 | 3,301 | 370,388 | △2,386 | 368,002 |
| セグメント利益 | 3,369 | 3,446 | 13,418 | 20,233 | 231 | 20,464 | △13 | 20,451 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビジネスサポートサービス等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「風水力事業」セグメントにおいて、栃木工場の富津工場への生産集約による生産活動の停止に伴い、事業用資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額等を減損損失として計上しています。なお、当第3四半期連結累計期間における減損損失の計上額は、2,180百万円です。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(追加情報)

2015年10月23日に、岐阜県岐阜市芥見の岐阜市東部クリーンセンター粗大ごみ処理施設において、当社連結子会社の荏原環境プラント株式会社(以下、EEP)による設備修繕作業中に火災事故が発生しました。なお、EEPは粗大ごみ処理施設に隣接するごみ焼却施設の運転管理業務を受託しています。

本事故の損害賠償に関し、岐阜市と対応を協議していますが、現時点で当該事象が連結業績に与える影響を合理的に見積もることは困難な状況です。

(重要な後発事象)

当社は、2018年11月13日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款第38条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。

詳細については、本日公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

3. その他

(1) セグメント情報

受注高、売上高、営業利益、受注残高の状況

(単位：億円)

| | 前年度 同一期間 | 2018年12月期 第3四半期 | | | 2018年12月期 通期 |
|----------|-------------|--------------------|-----|-------|-----------------|
| | 実績 | 実績 | 増減額 | 増減率 | 予想 |
| 受注高 | | | | (%) | |
| 風水力事業 | 2,268 | 2,442 | 173 | 7.7 | 3,290 |
| 環境プラント事業 | 498 | 933 | 434 | 87.3 | 1,000 |
| 精密・電子事業 | 943 | 1,043 | 100 | 10.6 | 1,400 |
| その他 | 12 | 12 | 0 | 0.3 | 20 |
| 合計 | 3,722 | 4,431 | 709 | 19.1 | 5,710 |
| 売上高 | | | | | |
| 風水力事業 | 2,175 | 2,250 | 75 | 3.4 | 3,160 |
| 環境プラント事業 | 499 | 435 | △63 | △12.7 | 600 |
| 精密・電子事業 | 992 | 981 | △10 | △1.1 | 1,300 |
| その他 | 12 | 12 | 0 | 0.1 | 20 |
| 合計 | 3,679 | 3,680 | 0 | 0.0 | 5,080 |
| 営業利益 | | | | | |
| 風水力事業 | 100 | 33 | △66 | △66.4 | 100 |
| 環境プラント事業 | 37 | 34 | △3 | △9.2 | 50 |
| 精密・電子事業 | 135 | 134 | △1 | △1.2 | 170 |
| その他、調整 | 2 | 2 | △0 | △19.8 | 0 |
| 合計 | 276 | 204 | △72 | △26.1 | 320 |
| 受注残高 | | | | | |
| 風水力事業 | | 2,128 | | | |
| 環境プラント事業 | | 2,199 | | | |
| 精密・電子事業 | | 370 | | | |
| その他 | | 0 | | | |
| 合計 | | 4,698 | | | |

(2) 事業別 受注・売上実績及び通期予想

① 受注高

(単位：億円)

| | 前年度 同一期間 | 2018年12月期 第3四半期 | | | 2018年12月期 通期 |
|-------------|-------------|--------------------|-----|-------|-----------------|
| | 実績 | 実績 | 増減額 | 増減率 | 予想 |
| 風水力事業 | | | | (%) | |
| ポンプ | 1,324 | 1,261 | △63 | △4.8 | 1,730 |
| コンプレッサ・タービン | 555 | 777 | 221 | 39.8 | 1,050 |
| 冷熱 | 269 | 293 | 23 | 8.8 | 370 |
| その他 | 117 | 110 | △7 | △6.0 | 140 |
| 風水力事業 計 | 2,268 | 2,442 | 173 | 7.7 | 3,290 |
| 環境プラント事業 | | | | | |
| 環境プラント | 498 | 933 | 434 | 87.3 | 1,000 |
| 環境プラント事業 計 | 498 | 933 | 434 | 87.3 | 1,000 |
| 精密・電子事業 | | | | | |
| コンポーネント | 446 | 458 | 12 | 2.8 | 630 |
| CMP装置 | 440 | 543 | 102 | 23.2 | 710 |
| その他 | 56 | 41 | △14 | △25.6 | 60 |
| 精密・電子事業 計 | 943 | 1,043 | 100 | 10.6 | 1,400 |
| その他 | 12 | 12 | 0 | 0.3 | 20 |
| その他 計 | 12 | 12 | 0 | 0.3 | 20 |
| 合計 | 3,722 | 4,431 | 709 | 19.1 | 5,710 |

② 売上高

(単位：億円)

| | 前年度 同一期間 | 2018年12月期 第3四半期 | | | 2018年12月期 通期 |
|-------------|-------------|--------------------|-----|-------|-----------------|
| | 実績 | 実績 | 増減額 | 増減率 | 予想 |
| 風水力事業 | | | | (%) | |
| ポンプ | 1,247 | 1,285 | 38 | 3.1 | 1,730 |
| コンプレッサ・タービン | 572 | 628 | 55 | 9.7 | 920 |
| 冷熱 | 238 | 240 | 2 | 1.0 | 370 |
| その他 | 117 | 95 | △21 | △18.5 | 140 |
| 風水力事業 計 | 2,175 | 2,250 | 75 | 3.4 | 3,160 |
| 環境プラント事業 | | | | | |
| 環境プラント | 499 | 435 | △63 | △12.7 | 600 |
| 環境プラント事業 計 | 499 | 435 | △63 | △12.7 | 600 |
| 精密・電子事業 | | | | | |
| コンポーネント | 420 | 447 | 27 | 6.5 | 580 |
| CMP装置 | 525 | 486 | △38 | △7.3 | 660 |
| その他 | 46 | 47 | 0 | 0.8 | 60 |
| 精密・電子事業 計 | 992 | 981 | △10 | △1.1 | 1,300 |
| その他 | 12 | 12 | 0 | 0.1 | 20 |
| その他 計 | 12 | 12 | 0 | 0.1 | 20 |
| 合計 | 3,679 | 3,680 | 0 | 0.0 | 5,080 |

(注) 第1四半期連結会計期間より、従来「ポンプ事業」に含めていたクライオポンプ(LNG(液化天然ガス)移送用ポンプ)事業を、「コンプレッサ・タービン事業」に含めています。また、前年度同一期間の受注高及び売上高についても、変更後の区分に組替えています。

(3) エリア別情報

① 所在地別 (売上計上会社の所在地別に集計)

(単位: 億円)

| | 2018年12月期 第3四半期 | |
|-----------|--------------------|-------|
| | 実績 | 構成比 |
| 売上高 | | (%) |
| 日本 | 2,182 | 59.3 |
| 北米 | 618 | 16.8 |
| アジア(日本以外) | 660 | 17.9 |
| その他 | 218 | 6.0 |
| 合計 | 3,680 | 100.0 |
| 営業利益 | | (%) |
| 日本 | 108 | — |
| 北米 | 8 | — |
| アジア(日本以外) | 74 | — |
| その他 | 15 | — |
| 調整 | △3 | — |
| 合計 | 204 | — |

② 地域別 (売上先の所在地別に集計)

(単位: 億円)

| | 2018年12月期 第3四半期 | |
|-----------|--------------------|-------|
| | 実績 | 構成比 |
| 売上高 | | (%) |
| 日本 | 1,648 | 44.8 |
| アジア(日本以外) | 1,223 | 33.2 |
| 北米 | 343 | 9.3 |
| 欧州 | 231 | 6.3 |
| 中東 | 126 | 3.4 |
| その他 | 107 | 3.0 |
| 合計 | 3,680 | 100.0 |